

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成15年 1月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.2



真冬の 高千穂郷



〔右上から〕
建設中のふるさと農道「水ヶ崎大橋」(高千穂・日之影間)
夜神楽(高千穂町岩戸「神楽の館」)
雪におおわれた ほだ木
阿蘇山遠景(五ヶ瀬町鞍岡)

〔左上から〕
向坂山の樹氷(五ヶ瀬町)
五ヶ瀬ハイランドスキー場
消防出初式(1/5 高千穂町)

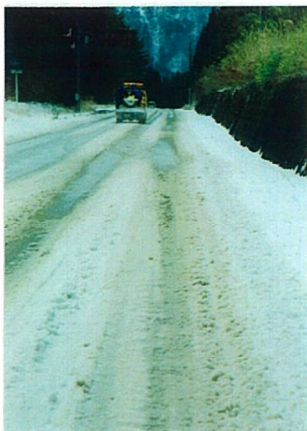




凍結した道路を溶かすため、昨年購入した農業用の散布機を使って、塩化カルシウムを散布する職員。
手作業で行っていた頃と比べ、20倍程度効率アップ。(写真は、国道265号の五ヶ瀬町鞍岡付近)

「西臼杵の道路は、 私たちが守ります」

西臼杵の冬は寒い。寒波が訪れるたびに、支庁土木課の職員は大忙しだ。
まずは管内の道路をくまなくパトロールして、チェーン規制や通行止めを決定する。
そして毎年4～5回は、凍結した道路の氷を溶かすため塩化カルシウムを散布。
今年も1月4日から雪に見舞われ、休み返上の出勤となった。帰省客やスキー客の
交通の安全と生活道路を守るため、職員一丸となって管内の道路保全に努めている。



国道265号。凍結した道路
が延々と続く。



中継地点で、塩化カルシウムの袋を次々に積み込む職員たち。25kgの袋はかなり重い。



作業車の通らない細い道や橋などでは、手作業で除雪作業や融氷作業を行う。

【担当者からのお願い】

チェーン規制中は、必ずチェーンを装着してください！

*スリップ事故が多発しています。

【データ】塩化カルシウムの使用量

- ・1シーズン平均で、25kgの袋を約4,000個。
- ・費用は、約600～700万円かかっています。
- *氷結点を下げることで、氷を溶かしています。

広域農道「国見大橋」完成間近

くにおおはし

くアーチ橋の全貌現す



国見ヶ丘からみた建設中の「国見大橋」



工事現場

国見大橋は、高千穂峡の上流5km地点に建設中の五ヶ瀬川を跨ぐ鉄筋コンクリートアーチ橋です。高千穂町板屋地区の県道土生・高千穂線と同町上野地区の国道325号線とを結ぶ広域農道西臼杵地区の一部として、平成十五年十一月に完成予定です。

平成十五年一月現在の進捗率は、九十%となっており、国見ヶ丘からうになりました。本橋が完成すると、板屋く上野間の車での所要時間が、現在の四十分から五分程度に短縮され、農産物の流通を始め、日常生活の利便性向上にも大きく貢献することが期待されます。

◎国見大橋のデータ

- ・橋長 320m
- ・アーチ間 181m
- ・事業費 2.0億円
- ・構造形式 鉄筋コンクリートアーチ橋
- ・架設工法 ケーブルエレクション工法による合成鋼管巻立法
- ・工期 平成12年3月14日～平成15年11月28日

五ヶ瀬町しいたけ生産者大健闘!

「第十三回宮崎県しいたけ品評会」で入賞続出



賞状・記念品の伝達式（西臼杵支庁 大会議室）

平成十四年十一月二十五日、宮崎県経済農業協同組合連合会の茶流通センターにおいて、第十三回宮崎県しいたけ品評会が開催され、県内から「大葉の部及び中葉の部」併せて132点の出品がありました。総入賞点数二十点の内、五ヶ瀬町から十一点が入賞する輝かしい成績を収め、五ヶ瀬産しいたけの品質の良さや安定した技術力などが高く評価されました。



風味豊かなしいたけ

審査結果					
<大葉の部> … 宮崎県知事賞					
1等	甲	斐満雄	(五ヶ瀬町)	斐松男	(五ヶ瀬町)
1等	甲	斐松男	(五ヶ瀬町)	斐梅男	(五ヶ瀬町)
2等	甲	斐梅男	(五ヶ瀬町)	斐啓裕	(五ヶ瀬町)
2等	甲	斐啓裕	(五ヶ瀬町)	斐光幸	(五ヶ瀬町)
3等	甲	斐光幸	(五ヶ瀬町)		
<中葉の部> … 林野庁長官賞 宮崎県知事賞					
1等	甲	斐一男	(五ヶ瀬町)	斐義高	(五ヶ瀬町)
2等	甲	斐義高	(五ヶ瀬町)	斐和幸	(五ヶ瀬町)
2等	甲	斐和幸	(五ヶ瀬町)	斐啓裕	(五ヶ瀬町)
2等	甲	斐啓裕	(五ヶ瀬町)	斐満雄	(五ヶ瀬町)
3等	甲	斐満雄	(五ヶ瀬町)	斐太	(五ヶ瀬町)
3等	甲	斐太	(五ヶ瀬町)		

五ヶ瀬町桑野内「四季の御膳」 農林水産大臣賞受賞

平成14年11月27日、五ヶ瀬町桑野内の「夕日の里特産品・郷土料理部会（代表：宮崎麗子氏）」は、（財）農村開発企画委員会と農林水産省が主催する「平成14年度食アメニティコンテスト」において、優秀賞（農林水産大臣賞）を受賞しました。



表彰式（ホテル虎の門パストラル）



平成14年度食アメニティコンテスト農林水産大臣賞受賞作品

「新春初市」開催（1月8日 県森林組合連合会 高千穂林産物流通センター）

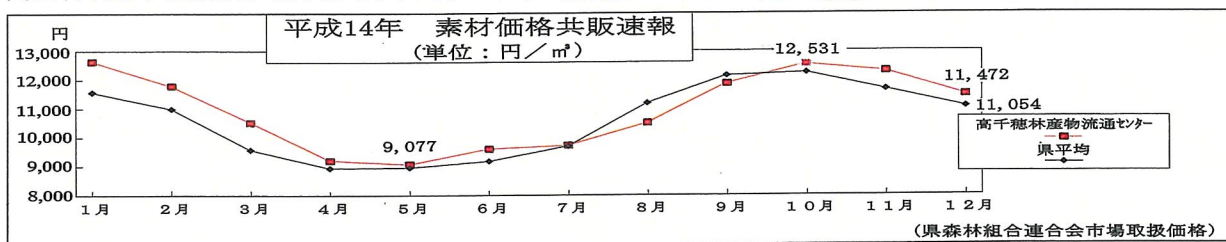
高千穂林産物流通センターの新春初市が、1月8日に開催されました。初市には、郡内はもとより、熊本や大分、福岡など県内外の製材業者約20社が参加。

この日は、西臼杵郡内で生産されたスギやヒノキ、ケヤキなど約2,500㎡が取引され平均価格は1㎡当たり約12,000円と昨年12月の県平均価格を1,000円程上回り、関係者をほっとさせました。



高値のついた新春初市

* 西臼杵材は、全般的に品質が良く、月々の平均価格は、県内の他の市場に比べて高値で取引されています。



編集後記

高千穂に来て初めての冬を迎えた。宮崎の暖かさに慣れている私には、この寒さが身に染みる。初雪が降った翌日、宿舎から見える雪景色が何とも綺麗だったので、思わず写真を撮った。そんな中路面凍結現場に支庁の土木課職員が直行して、塩化カルシウムを散布していると聞いた。今回は、その作業の様子を紹介した。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

「三ヶ所用水」や「日之影発電所」等が専門書で紹介

「豊かな国土づくり」

— 食料生産と農村環境を宮崎から考える —
河野 広 著

宮崎県出身で、畑地かんがい初めとして農業土木に詳しい南九州短期大学の河野教授が執筆された「豊かな国土づくり」という書籍の中で、五ヶ瀬町の「三ヶ所用水」や「日之影発電所」等が紹介されています。

